

成果の実用化に関するお願い  
(販売先・共同開発等のパートナーについて)

受付番号： H11 - 0464	主分類 機械装置	副分類	計測・分析技術	制御・ロボット
課題名： 顕微解剖用マイクロマニピュレータ				
(企業名) 株式会社三友製作所				
(企業の主要な事業内容) 1) マイクロマニピュレータ機器開発 2) ラボ・オートメーション機器開発 3) 精密機械加工				
(利用分野・用途) バイオ関連・半導体関連・新素材開発等の分野において、電子顕微鏡内での微細作業を行う為のツール				
(特徴) ・ 高真空対応 ・ 使用目的に応じて、微細作業用、電流測定用、分析用等のプローブが選択できる。				
(従来技術・競合技術)				
(要望事項)				
(新技術の概要) ハード面：マイクロマニピュレータユニットは外型寸法φ140×35、重量800gと小型軽量であり、汎用SEMにそのまま搭載可能です。双腕マニピュレータはそれぞれXYZ3軸共200μmの駆動範囲0.012μmの位置決め分解能を有す。 ソフト面：オペレータへの作業支援機能としてひずみゲージを利用したプローブと試料との接触度合いのリアルタイム検出、画像処理技術を利用したモニタ上からマニピュレータ移動軸跡のティーチング機能、およびプローブの視野外への逸脱監視・倍率変化に対する操作性の均一化機能を持つ。				
(参考)				
				